

老いも若きも大歓迎、Face to Faceを大切に！

おしゃべりサロン「相互塾」

後援：調布市社会福祉協議会

寺子屋風井戸端会議

(第104回)



日 時：平成20年9月27日(土) 午後2時～4時30分
場 所：調布市総合福祉センター2階 202会議室(グリーンホール南隣)
定 員：当日先着50名

お話：伊賀隠密の給地もあった『野川 佐須の歴史野話』
高本政俊さん 先人の歴史を考える会 代表

最近の新聞情報によれば、日本の現代人は渡来系7、対縄文系3で、渡来系遺伝子が西から東へと拡散しているといえます。とはいっても、当地における先住縄文人と渡来先人との接触の有無は伝えられていない。この地が韓半島からの人たちによって開拓されたことは、佐須の祇園寺の縁起などが物語っている。狛の里の地名から高句麗系の人々と思われるが、狛の里を柏の里と言ったり、柏野小学校とも言うのはどういうことか。又住・カニ山などのいわれも知りたいところ。さらに伊賀隠密の給地があったといい、新撰組近藤勇の墓所も野川を遡ったところにある。これらの人は同じルーツに結ばれているようでもある。下流の糟嶺神社にも謎があるし、時間一杯、第二のふるりの消えた古代史を語りましょう。

音楽を楽しみましょう：江藤裕子さんのピアノ演奏を聴き、皆さんの気持が和むように、歌も唄ってみませんか。

最後に、高本さん、江藤さんを交えた、参加者の懇談交流の場：忌憚のないご意見などで、何かが生れる場にしましょう。



忍者屋敷 伊賀上野忍町

会場に「相互塾」関連の運営費(資料、チラシ、ポスター、会場 プレゼン機材など)のために『カンパ』の箱を置いています。ご協力をお願いします。

主 催：特定非営利活動法人 調布まちづくりの会
連絡先：森下 政信 (TEL&FAX 483-9993)

E-mail mmanob@sepia.ocn.ne.jp

(ウラへ続く)